

表 5Gの商用化に向けた広東省のロードマップ(主な取り組み)

項目	主な取り組み	主な内容	
1	ネットワーク構築	(1) 基地局の建設	<ul style="list-style-type: none"> 各市の地方政府は国土利用計画、交通インフラ建設計画、都市建設計画を作成する際に、5G基地局と関連施設の建設計画を同時に策定。 2020年6月以降に完工する新築ビルに基地局を装置(マクロセル、スモールセルまたは屋内ユニット)を配置。
		(2) 電柱などインフラ施設の活用	<ul style="list-style-type: none"> 各種鉄塔、電柱などの既存インフラを活用するため、2019年9月末までに、「スマートポール建設ガイドライン」を発表し、2020年1月から省内の全ての電柱を5Gネットワークに活用できるよう改造。
		(3) 都市間のネットワーク建設	<p>広州→深セン→珠江デルタ域内→東西北部の都市部→農村の人口密集地という順序で5Gネットワークを構築。2019年末までに珠江デルタ域内の各都市で5Gの応用実証を実施。2022年までに省内の農村部も5Gネットワークでカバー。</p>
2	技術開発	(1) コア技術の育成	<ul style="list-style-type: none"> 5G向けのアンテナなどのコア技術の発展に注力。 6G技術の開発に向け産学連携を進めることで、次世代移動通信基盤技術の研究を推進。
		(2) プラットフォーム構築	<ul style="list-style-type: none"> 5G関連の高級人材を人材誘致目録に組み入れる。 省内の高等教育機関、重点職業学校に5Gの技術課程を設置。 5G分野のスタートアップ育成プラットフォームの設立を推進。
3	産業育成	(1) 世界有数の5G産業クラスターの形成	<p>珠江デルタ域内で5Gネットワーク、基地局の関連装置、アンテナ、端末モバイルおよび部品を重点産業として育成。第3世代半導体、フィルター、パワー・アンプなど基幹部材の産業育成を強化。1兆元規模の5G産業クラスターを形成。</p>
		(2) 有力企業の育成	<ul style="list-style-type: none"> 5Gの関連産業における企業目録を作成し、有力企業を育成。 海外の有力企業を誘致。 5Gの有力企業と関連メーカーとのマッチングを実施。 5G関連企業の海外進出を支援。特に海外での製造拠点、R&Dの設置をサポート。
		(3) ハイエンド製造業への支援	<ul style="list-style-type: none"> 高周波デバイスに使用される化合物半導体などの製造業を優先的に発展させ、小型基地局などネットワーク装置とその制御ソフトウェアの開発に注力する。 テレビメーカーによる5G技術を組み合わせたスーパーハイビジョンの映像機器の開発を支援。 2022年末までに省内における5Gネットワーク関連製品および基地局設備の年間生産額を4,000億元、端末の年間生産額を7,000億元とする。
4	応用実証	(1) 製造業	<p>自動車、家電、石油化学、電子、ロボット製造の分野で5Gを活用したID認証、遠隔操作での設備検査、修理、自動ナビの実証を行い、2022年末までに実証事例が30件に達する</p>
		(2) 農業	<p>江門市、広州市増城区で5G農業園区を建設。湛江市で水産分野における養殖、加工、冷凍物流での5Gの応用を実証。</p>
		(3) 映像	<p>広州市、深セン市、惠州市、中山市の各テレビ局で5Gを活用し、4K・8K(次世代の映像規格で現行ハイビジョンを超える超画質映像のこと。4Kは現行ハイビジョンの4倍の画素数。8Kは現行ハイビジョンの16倍の画素数で高精細、臨場感のある映像を実現)による超精密映像の放送を開始。</p>
		(4) 教育	<ul style="list-style-type: none"> 遠隔による教育コンテンツの共有、AR/VRを用いた授業を行う。 2022年末までに実証事例が4件に達する。
		(5) 医療	<ul style="list-style-type: none"> 大型病院で5Gを活用した遠隔診察、救急診療を展開。遠隔操作によるロボットを使用した手術を実証する。 インターネットで診察を行ったり、災害時の緊急対応など広く応用実証を行う。 2022年末までに実証事例が30件に達する。
		(6) 交通	<ul style="list-style-type: none"> 広州市、深セン市、珠海市、韶関市、中山市に航空機、自動車、船舶の無人運転試験場を建設。高速道路の沿道、高速鉄道の沿線で5Gを応用し、無人配送、自動運転などを実現。 2022年末までにコネクテッドカーの実用の前段階に達する。
		(7) 行政サービス	<p>5Gの環境下で微信(WeChat、中国版SNS)のミニプログラム(Wechat内で作動する、ダウンロードせずに使える簡易アプリ)を活用した情報収集、審査業務を実施。消防、警備・監視などで5Gで伝送される高精細映像を活用。</p>
		(8) スマートシティー	<ul style="list-style-type: none"> 広州市黄埔区、深セン市福田区、惠州市潼湖鎮でスマートシティーを実証。電気メーター、街灯、監視カメラなどの設備に5Gを活用。 2022年までに省内各市でスマートシティーの実証実験を展開。

(出所) 広東省5G産業を加速発展する行動計画(2019~2022年)